

# 専門学校湖東カレッジ

## 平成27年度 学校関係者評価結果 公表資料

# 学校法人 湖東学園

## 学校関係者評価委員会評価結果

### 1 評価の目的

学校関係者評価委員は、学校内の自己評価結果の客観性・透明性を高め、実効性ある学校教育の質の向上と学校運営の改善・強化を図ることをねらいとして、学校の自己評価結果に基づき、取組状況及び今後の改善・連携協力方向についての助言を行う。

### 2 学校の自己評価結果に基づく評価結果

#### (1) 学校の教育理念・目標

No	評価項目	評価
1	教育理念・目標は理解や浸透、周知活動を行っているか	B
2	時代のニーズに沿った理念・目標となっているか	A
3	職業教育の重要性を周知しているか	B

※評価：A. 問題なし、B. ほぼ問題なし、C. やや問題あり、D. 問題あり

#### 【自己評価】

教育理念・目標については、学校パンフレット、インターネット・学校訪問・オープンキャンパス・ガイダンス等により学内、学外に対し、公開、説明をおこなっており、理念・目標については、時代のニーズに沿うよう随時見直しを行っており問題はないと考えています。

#### 【学校関係者評価】

学生の社会人になる心構え（職業教育）は重要です。心構えができている子は、学習意欲も高く職業能力の習得も早いです。社会人になってからも日々勉強です。職業実践専門課程校として企業からの支援（現職SE講師）により、社会現場のニーズに合った知識・技術教育に人と人とのかかわり方などコミュニケーションの在り方も人間力の向上（教育理念・目標は理解や浸透、周知）にも良い影響を与えていると思います。

#### 【課題・方針】

学生の社会人になる心構えの確立について、継続して取り組むと共に、周知活動を通じ、学生の社会性の向上にも力を入れていく。

**(2) 学校の運営体制**

No	評価項目	評価
1	学校運営に関し関係各位の意思疎通が図られているか	C
2	本部、教員など関係各位の意思は反映されているか	C
3	学校運営の方針や目標は広く浸透されているか	B

**【自己評価】**

学校の運営会議、学科の教務委員会等の開催が不定期で、教員間の意見交換等は随時実施し、不在者には文書を回覧していたものの、一部意思疎通がやや疎かになった面があります。

各職員の積極的な意見の発信と学校側も意見をくみ取る姿勢が必要と考えています。

**【学校関係者評価】**

少子化や大学全入時代などにより、専門学校の運営は厳しくなると考えられます。運営の意思決定や方針は本部の意思だけではなく現場職員の意見も取り入れ、学校職員が一丸となって取り組んでください。

**【課題・方針】**

学校職員の一人一人が向上心を持ち、毎月積極的な意見交換会を行う。

**(3) 教育活動**

No	評価項目	評価
1	実践的な職業教育の観点に立った教育計画の立案・教育実施がなされているか	B
2	時代のニーズに合わせたカリキュラムの定期的点検及び見直しを行っているか	A
3	学生の能力向上のための対策は行われているか	C
4	学生の評価は適切に行われているか	B
5	教員の教育能力（知識・技能・指導力）向上への取組は行われているか	B

**【自己評価】**

学課として科目編成の際、実践的な職業教育の観点に立った教育計画の立案がなされ、ニーズに合わせたカリキュラムの定期的点検及び見直しを行っています。

学生の評価については、その都度担当者間評価の調整を行っており、公平に評価しています。

各教員が教育内容の向上に努めており、学生の進度に合わせた教育を実施してそのニーズに応えています。

また、教員の能力向上は、専各連等部外の計画する教育等を積極的に活用するとともにその教育で得た知識を持ち帰った者が、普及に努める等、体系的な取り組みはないものの改善の兆しはあります。

**【学校関係者評価】**

教員個々の知識や技術の向上だけではなく、教員の教育能力（企画・指導力）向上のため、イベント担当の持ち回り、学生の長期休暇等を利用した交差教育等を取り入れたらよいと思います。

**【課題・方針】**

教員間の連携を密にして意思疎通を図り、まずは交差教育から始め、自発的な活動を企画・発信できるよう積極性を養っていく。

**(4) 学修成果**

No	評価項目	評価
1	卒業研究及び資格取得への取組は十分に行われているか	B
2	学生就職先からの意見聴取は十分に行われているか	B
3	学習成果を元に教育改善はおこなわれているか	B

**【自己評価】**

卒業研究及び資格取得への取組は学生の意見を十分取り入れ反映させたと思っていますが、留学生については、やや不十分な面があったと思っています。

学生就職先からの意見聴取については、卒業生徒との連携に付随して確認を取るようになりました。

学習成果を踏まえた教育を実施しております。

**【学校関係者評価】**

資格や検定も大事だが、要は卒業生が社会人となり社会で活躍できているかが重要です。資格や検定がなくても立派に働いている人は沢山います。アフターフォローとしての学生の就業先訪問等も積極的に行い、教育内容に役立てるよう努力が必要です。

**【課題・方針】**

就業先訪問等からの情報収集を行い、職業教育の向上に努める。

**(5) 学生支援**

No	評価項目	評価
1	就職・進路に関する支援体制は十分にとれているか	B
2	健康管理面や経済面の支援体制は十分にとれているか	B

**【自己評価】**

就職・進路に関する支援体制は、ヤングハローワークとも連携して、個人のニーズに応じた求人情報の提供、就職指導等実施しました。

留学生については、やや疎かになった面もありました。

健康管理面については、定期健康診断他健康管理情報提供等実施しています。留学生の経済面の支援として学費の考慮、アルバイトの紹介等を実施していま

す。

**【学校関係者評価】**

学生希望の職種に就職するのではなく、就職するために職種を選んでいる傾向があります。

学生が妥協ではなく希望した職業につけるよう支援活動を行ってください。

**【課題・方針】**

卒業後も継続して支援活動を行っていく。

また、就業先企業のさらなく拡大に努める。

**(6) 教育環境**

No	評価項目	評価
1	教室等の学習環境の整備は十分に行われているか	B
2	防災体制の整備は十分に行われているか	B
3	各種設備の清掃は十分に行われているか	B

**【自己評価】**

学生数に応じた教室の設定を行い、学生たちの学習・作業スペースは確保されましたが、PCやソフトウェア環境はまだ十分ではない面もあります。

計画的な防災訓練や防災の教育は、適切に実施されています。

また、各種設備等の点検整備は職員等が行っており、今後も継続していきます。

**【学校関係者評価】**

適切に実施されている防災訓練や防災の教育は、引き続き維持して下さい。

また、不十分な教育環境は速やかに改善を図ってください。

基本的な教育環境の整備・維持についても疎かにすることのないようにしてください。

**【課題・方針】**

現状の活動を継続して行う。また、建物の定期点検（学校職員による目視チェックなど）も意識して行うようにする。

**(7) 学生の受入募集**

No	評価項目	評価
1	関係機関等に対する募集情報が適切に伝えられているか	B
2	パンフレットなどによる広報活動は適切に行われているか	B
3	学生数は十分か	D

**【自己評価】**

関係機関等に対する募集情報の伝達については、前年度に判明した問題改善

に努めているところですが、まだ十分に伝わっていない現況と問題自体の掌握に努めている状況にあります。

パンフレット等による広報活動も湖東学園グループとIT経済学科を分ける等改善しつつあります。

学生数については不十分であるが、上記のような改善がなされたことにより、徐々にではあるが、前年度に比べ、オープンキャンパス等参加者の増加がみられます。

#### 【学校関係者評価】

情報系への進学希望者は年々減ってきているようにも思えますが、その需要は非常に高い状況にあります。他の職業と違い就職したときの業務内容が分かりにくいことがその要因の一つと思われる。SEコースやデザインコースは特にそう感じています。

専門の業務内容なども分かり易く説明し、将来の仕事をイメージさせてあげることが重要だと思います。

また、学生募集には学校を広く認知してもらうことも重要ですので、ガイダンスや学校訪問など積極的に活動することが重要だと思います。

#### 【課題・方針】

ガイダンスや学校訪問など積極的に広報活動をすると共に、学生に対し就業先の業務など学生の立場に立った説明を行う。

### (8) 財務

No	評価項目	評価
1	予算・収支計画の有効性かつ妥当性に問題はないか	B
2	監査の適正性に問題はないか	A

#### 【自己評価】

予算・収支計画は、教育活動に資するよう妥当に策定されています。また監査結果については、適正性を確認しています。

#### 【学校関係者評価】

特に指摘無し。

#### 【課題・方針】

継続して現状の対応を行っていく。

### (9) 法令等の遵守

No	評価項目	評価
1	学内規約等の履行に問題はないか	B
2	相談・対応窓口の設置を行っているか	B

**【自己評価】**

学内規約等の履行については、当該規約等の周知・徹底を図るとともに、主要な結節をとらえて、その履行状況を点検しています。

相談・対応窓口の設置については、法令遵守と適切に対応するための窓口を一本化しています。相談・対応窓口の設置については、法令遵守と適切に対応するための窓口を一本化しています。

**【学校関係者評価】**

特に指摘無し。

No	評価項目	評価
1	求職者支援訓練など適正な受託が行えているか	B
2	学校主体のボランティアや奉仕活動をおこなっているか	D

**【課題・方針】**

現状の活動を継続して行う。

**(10) 社会貢献・地域貢献**

**【自己評価】**

求職者支援訓練の農業者育成科の開設を行うなど教職者支援活動は精力的に行っています。

ボランティアや奉仕活動への参加など、地域に貢献する活動を計画的にすべきと感じられます。

**【学校関係者評価】**

ボランティア活動や地域活動は豊かな人間性や社会性を育てるため有効な活動です。積極的な参加を期待します。

**【課題・方針】**

奉仕活動への参加を企画するとともに、ボランティア活動や地域活動への参加を奨励する。

**(11) 国際交流**

No	評価項目	評価
1	留学生の受け入れなどの体制は整っているか	B
2	留学生に対する生活支援は行われているか	B

**【自己評価】**

留学生の受入体制については、担当による入学資格、出願方法（出願書類を含む）等の説明・周知のほか、留学生への寮・アルバイトの斡旋、それらの指導・確認まで実施しております。

日本語能力の不十分な学生については、病院等の付き添い・送迎、各種手続き等も実施しています。

**【学校関係者評価】**

特に指摘無し。

**【課題・方針】**

継続して留学生の受け入れや支援を行っていく。

**3 総合的評価結果**

- (1) 学校の実施状況については、学校教育の質の向上、学校運営の改善・強化など積極的かつ継続的な取組を確認できた。
- (2) 今後の改善については、委員会での指摘や自己評価の結果を元に活動していく。特に職業教育と言えど知識や技能の習得ばかりに力を入れてしまうが、奉仕活動を企画するとともに、地域活動やボランティア活動への参加を積極的に奨励する。
- (3) 今後の連携協力方向については、学内見学、学校職員との継続的な対話を通じて助言を行っていくとともに、上記評価結果の実現に貢献できるよう、評価委員の各種ネットワークを最大限活用していく。